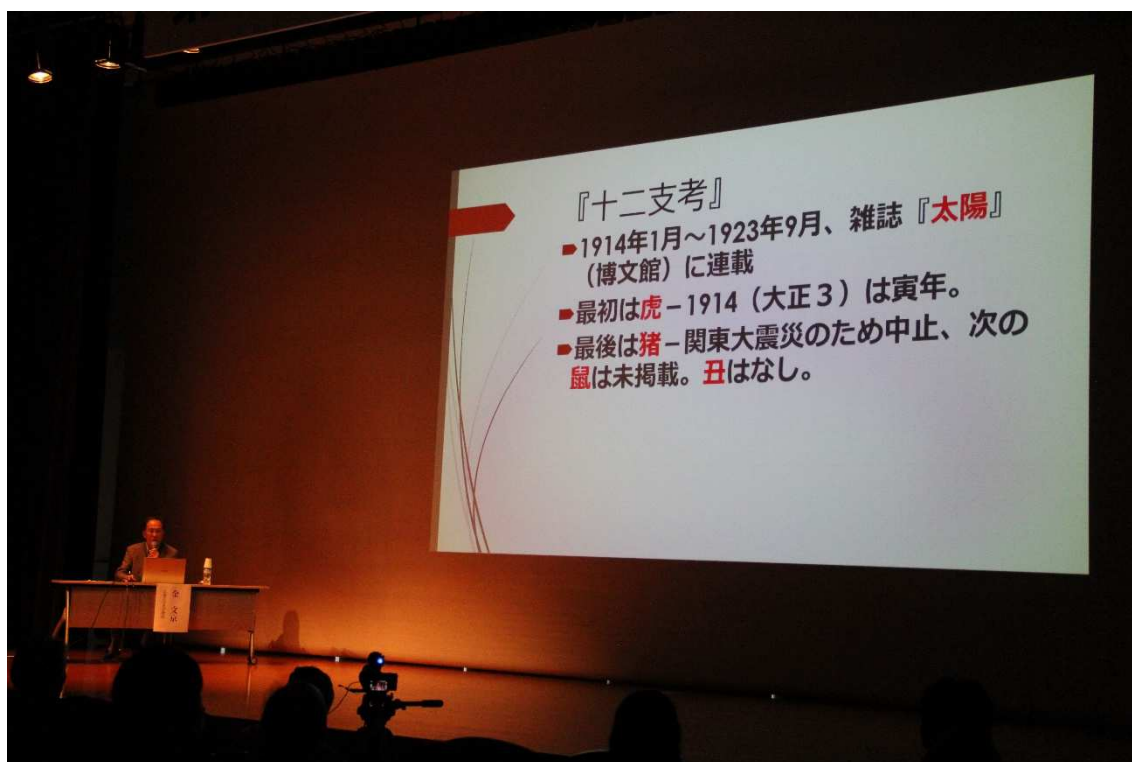


〔11〕 文化振興課



尺八スペシャルライブ（令和3年11月6日 紀南文化会館）
〔第36回国民文化祭わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会〕



第13回 南方熊楠ゼミナール（令和3年11月20日 京都大学百周年時計台記念館）

1. 活動方針

ふるさと文化の普及、発展、継承を図り、優れた芸術鑑賞の機会や文化芸術活動の発表の場を提供するなど、活力ある市民の自主的・創造的な文化活動を支援・育成する。

また、市内に所在する文化財の調査・研究、啓発とともに、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録された資産及び周囲の景観の保全に努める。

半生を田辺市で過ごし、生活と研究の拠点とした世界的博物学者南方熊楠の偉業を広く社会に顕彰し後世に伝えていくため、種々の調査研究と啓発活動、顕彰活動を推進する。

【1】ふるさと文化の普及、発展、継承

- (1) 田辺市を中心とした美術の振興をはかり、鑑賞力と愛好心を培うとともに創作意欲を盛んにして芸術水準の向上発展に資するため、田辺市美術展覧会（市展）を開催する。
- (2) 会員間の交流を通じて、田辺市全体の文化の向上を図ることを目的として設立された田辺市文化協会主催の文協フェスティバルの開催を通じて、文化芸術活動の普及、推進を図るとともに、地域文化の向上、文化意識の高揚に努める。
- (3) 市民文化の普及、推進を図るため、伝統芸能の継承、文化の創造を支援する。
- (4) 文化事業を企画、実施し、優れた芸術を鑑賞する機会や文化芸術団体の公演又は発表の場の提供に努める。
- (5) 文化振興の拠点施設である紀南文化会館の維持管理及び指定管理者への指導などを行う。

【2】文化財の保護

- (1) 文化財の調査・研究等とともに、文化財保護についての啓発のほか、引続き世界遺産熊野参詣道や闘雞神社等の歴史と文化を紹介する。
- (2) 歴史民俗資料館では、貴重な文化財の展示（保存・公開）や講座などを通じて、郷土の歴史と文化を学習できる機会の提供と学ぶ場として活用されるよう努める。
- (3) 文化財保護法（昭和25年法律第214号）及び田辺市歴史文化的景観保全条例（平成17年5月1日条例第199号）に基づき世界遺産（登録資産）の適切な保存・管理と周辺の景観保全に努める。
また、闘雞神社をはじめとする文化財の保護や世界遺産を後世に継承するため、啓発活動等を進める。

【3】南方熊楠の顕彰

南方熊楠顕彰館を拠点に、南方熊楠が遺した蔵書、書簡等の保存・調査・研究を推進し、その成果を情報発信するとともに、南方熊楠を顕彰するため、南方熊楠顕彰会とともに官民協働で、各種活動を展開する。

- (1) 南方熊楠邸及び所蔵する標本、蔵書、書簡、原稿、その他研究資料等の貴重な遺産を保存・管理し、学術振興と教育的配慮の下、公開を行う。
- (2) 外部研究機関等と連携を図り、所蔵資料の調査・整理を行うとともに、南方熊楠に関する研究を推進し、その成果を広く紹介する。
- (3) 南方熊楠、ひいては熊楠の活動の中心であった田辺、熊野について理解を深めることができるよう、関係機関や施設と連携し、南方熊楠賞、展示会、講演会等の顕彰事業を展開する。

2. 活動内容

【1】ふるさと文化の普及、発展、継承

(1) 田辺市美術展覧会（市展）の開催

各部門の作品を公募する美術展覧会。昭和25（1950）年から実施。

○第67回田辺市美術展覧会

- ・会期 第1期 令和4年10月7日（金）～9日（日） 書・彫塑・生花
第2期 令和4年10月14日（金）～16日（日） 洋画・写真・工芸
- ・賞 各部門の優秀作品に対し、「知事賞」「市長賞」「教委賞」「奨励賞」を授与する。
- ・会場 紀南文化会館

(2) 文協フェスティバルの開催

田辺市文化協会会員（団体・個人）による、作品展示及び舞台発表の機会として、文協フェスティバルを開催する。平成4（1992）年から実施。

○第30回文協フェスティバル

- ・展示部門 令和4年5月21日（土）～22日（日）
書・洋画・紀州てまり・生花・革細工・川柳等
- ・舞台部門 令和4年5月29日（日）、6月5日（日）
日本舞踊・箏曲・詩吟・合唱・バレエ・フラダンス等
- ・会場 紀南文化会館（展示部門、舞台部門とも）

(3) 市民文化の活動支援

市民文化の普及及び推進を図るため、伝統文化の継承や文化の創造に寄与する事業に対し、補助金を交付する。

○田辺市ふるさと文化振興補助金

10万円を上限に、補助対象事業費の2分の1以内の金額を助成（2件）

(4) 文化事業の実施

優れた芸術を鑑賞する機会や文化芸術団体の公演又は発表の場を提供するため各種事業を実施する。（※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や日程変更となる場合があります。）

須藤慎吾バリトンリサイタル（田辺市文化協会30周年記念）	令和4年8月5日（金）	紀南文化会館
キエフ・クラシック・バレエ「白鳥の湖」	令和4年9月3日（土）	紀南文化会館
第36回紀南合唱祭	令和4年9月4日（日）	紀南文化会館
第48回吹奏楽祭	令和4年9月25日（日）	紀南文化会館
新イタリア合奏団with村治佳織	令和4年11月1日（火）	紀南文化会館
宝くじ文化公演「渡辺徹語りによる音楽付き朗読劇」（田辺市文化協会30周年記念）	令和4年12月18日（日）	紀南文化会館
ニューイヤー・ガラコンサート2023	令和5年1月29日（日）	紀南文化会館
大阪交響楽団 名曲セレクション2023	令和5年3月12日（日）	紀南文化会館

（５）紀南文化会館の維持管理

紀南文化会館指定管理者の施設運営について管理・指導し、併せて、大規模修繕や備品購入を行う。

○指定管理者：株式会社ケイミックスパブリックビジネス

指定管理期間：令和４年４月～令和７年３月（３カ年）

【２】文化財保護活動

（１）指定文化財の保護活動

指定文化財205（国指定17、県指定65、市指定123）をはじめとする文化財の調査・研究と保存・整備に取り組む。また、文化講演会等を通して、調査研究成果の普及・啓発に努める。

（２）歴史民俗資料館の活用

貴重な文化財を保存・公開する施設として、また、常設展示や企画展示のほか、歴民講座や体験学習等を通じて、郷土の歴史・文化にふれる機会の提供と学ぶ場としての活用に努める。

令和４年度 企画展等（秋頃開催予定）

（３）世界遺産の保全

世界遺産については、文化財保護法（昭和25年法律第214号）の下、史跡の保存管理計画等に基づき、維持の措置のための修理や復旧、日常的な見回りや草刈りとともに史跡説明板等の維持や管理を行う。また、世界遺産の登録資産の周辺は、緩衝地帯（バッファゾーン）として地域指定し、田辺市歴史文化的景観保全条例（平成17年５月１日条例第199号）等に基づき、顕著で普遍的な価値としての文化的景観の保全に努めるとともに、「田辺市熊野古道の森を守り育む未来基金」を活用し将来にわたり熊野古道周辺の保全を行う。

【３】南方熊楠の顕彰

（１）南方熊楠邸及び所蔵資料の保存、公開

○資料の保存管理

①資料の状態把握及び修復・修理

②収蔵位置及び収蔵庫よりの出納管理他

○台帳（データ）の管理・整備（データベースの保守管理）

○閲覧公開用の資料画像の整備（撮影・スキャニング・整理・管理・閲覧システムへのDB化）

○資料の公開、閲覧、照会対応（一般）

○研究基礎となる一次資料公開（研究者）

○南方邸（建物・庭・植栽）の保存、公開、管理（観覧者対応を含む）

（２）所蔵資料の調査研究

○南方熊楠研究会

南方熊楠研究会夏期例会 令和４年８月５日（金）～７日（日） ※８月６日は一般公開

会場開催とインターネット会議ソフトによる会議を併用

公開シンポジウム テーマ「南方熊楠と中国古典籍」

○所蔵資料の内容調査

①追加（補足）調査・整理 →田辺抜書調査、資料状態調査、蔵書類書込調査、新規（受贈）資料調査

②植物標本の調査・整理

③その他 →南方熊楠の足跡・言及地名調査

○自筆資料の解読作業

①田辺・南方熊楠翻字の会の運営

②東京・南方熊楠翻字の会、熊楠関西との連携

③解読（翻字）及びテキスト化の推進（翻字ボランティアの育成活用）

○資料調査に係る外部研究機関との連携

日本学術振興会科学研究費補助金研究者

・令和2～令和4年度 基本研究（B）

デジタル化資料による南方熊楠の学問構想の解読

研究代表者：松居竜五 氏（龍谷大学）

・令和3～令和5年度 基本研究C

南方熊楠の英文論文から見る『ネイチャー』誌における自然科学と人文科学の分断課程

研究代表者：志村真幸 氏（京都外国語短期大学）

○熊楠研究に関する調査（情報収集）

①熊楠に関連する出版や研究論文等の情報収集

②熊楠研究に資する出版物等の整備

③施設外所在資料の調査、他

（3）顕彰事業の推進

○通常展示・上映展示（玄関ホール）の管理運営

○月例展の開催（年3回）

第61回「南方植物研究所計画100年」の再展示

令和4年6月4日（土）～ 7月3日（日）

第62回「フランクス」 ※熊楠とゆかりの人びとシリーズ

令和4年10月1日（土）～ 11月6日（日）

第63回「未定」

令和5年2月4日（土）～ 3月5日（日）

○企画展の開催（年1回）

第15回 新春吉例「十二支考」輪読「兎」

令和4年12月3日（土）～令和5年1月8日（日）

○特別企画展示の企画・運営（年2回）

第32回「南方熊楠とこどものための図鑑－科学から幻獣・魔法使いまで－」

令和4年7月16日（土）～9月19日（月・臨時開館）

第33回「青木梅岳～熊弥さんの藤白での療養を支えた画家」（仮題）

令和5年3月18日（土）～5月7日（日）

(4) 教育啓発活動

○特別開館・記念日イベント…祝日等の趣旨に添い、下表のとおり行う。

特別開館

期	日	企 画
令和4年7月18日（月・祝）	海の日	・オリジナルグッズ抽選会
令和4年9月19日（月・祝）	敬老の日	・オリジナルグッズ抽選会

記念日イベント

期	日	企 画
令和4年5月5日（木）	こどもの日	・収蔵庫特別入室体験 ・オリジナルグッズ抽選会
令和4年5月14日（土）	南方熊楠賞記念	・南方邸観覧料を無料
令和4年5月18日（水）	熊楠生誕記念	・南方邸内部公開
令和4年11月26日（土）	生涯学習フェスティバル	・オリジナルグッズ抽選会 ・収蔵庫特別入室体験

○講演会やシンポジウム

①南方熊楠賞受賞記念講演 5月14日（土）

②熊楠をもっと知ろう！シリーズ ※主に一般向け

第54回「南方熊楠とこどものための図鑑」 令和4年7月24日（日）

※特別企画展「南方熊楠とこどものための図鑑」にちなんだ内容

第55回「十二支考輪読・兎」（仮題） 令和4年12月3日（土）～令和5年1月8日（日）の期間中

※企画展にちなんだ内容

○各種講座

①夏休みこども講座「熊楠の図鑑を読んでみよう！」 8月14日（日）（小学生対象）

※特別企画展「南方熊楠とこどものための図鑑」にちなんだワークショップ

②小中学校出張講座及びワークショップ

※特別企画展「南方熊楠とこどものための図鑑」にちなんだ出張講座及びワークショップ

③ワークショップ「熊楠の日記を読んでみよう」 4月24日（日）

※特別企画展「熊楠の日記を読む-昭和の熊楠の生活と田辺の町（昭和6～13年）」の関連イベント

④ウォークイベント「熊楠の散歩道」 5月3日（火・祝）

※特別企画展「熊楠の日記を読む-昭和の熊楠の生活と田辺の町（昭和6～13年）」の関連イベント

⑤翻字の会（月1回）

⑥学校関係（課外授業）等の受入対応

⑦田辺市まちづくり学びあい講座に登録

⑧その他、出張講座 〈役員・関係者の講師派遣、他機関の企画立案への協力等〉

○南方を訪ねての実施

熊楠翁の足跡を辿りその人物像や業績に触れ、自然・歴史・文化とふれあい、楽しむこと等をテーマに開催する。探訪コースにワークショップ等の学習会も組み込み企画実施をする。

(5) 南方熊楠賞の実施

○第31回南方熊楠賞受賞記念講演

令和4年4月30日(土) / 紀南文化会館大ホール

演題 「ゴリラと歩いて人間の本质を学ぶ」

講師 南方熊楠賞受賞者 山極寿一氏(総合地球環境学研究所所長)

○第32回南方熊楠賞授賞式の開催

令和4年5月14日(土) / 紀南文化会館小ホール

演題 「自然を尊重するなかで育まれた日本の食」

講師 南方熊楠賞受賞者 江原絢子氏(東京家政学院大学名誉教授)

○第33回南方熊楠賞受賞者の選考 … 自然科学の部よりの選考

(6) 広報活動

○ニュースレターの発行 ※一般へも広く活用

○ウェブサイトによる情報発信

- ・ホームページ (<https://www.minakata.org/>)
- ・顕彰会のFacebookページ、Twitter、Instagram
- ・田辺市のFacebookページ、Twitter

○出版活動(調査の成果、所蔵資料の解説・紹介、熊楠関連の情報等を収録する刊行物の発行)

- ①所蔵資料の翻刻出版(業績・実像の情報発信)
- ②機関誌「熊楠ワークス」59、60号の発行
- ③熊楠情報を刊行する出版社との連携協力
- ④熊楠研究17号の発行

○出版(雑誌含む)・報道関係(新聞、放送等)への情報戦略

… 照会・取材への積極的対応、各メディアへの積極的アプローチ等

○広報グッズの整備

… パンフレット類の整備(既存+新規)、オリジナルグッズの整備

(7) 没後80周年事業

○南方熊楠翁没後80周年を記念して、令和3年12月29日～令和4年12月29日の期間、下記の事業や取り組みを行う。

①東京での連続講座「南方熊楠の自然観」(仮題)を開催

開催時期：令和4年11月下旬～12月上旬、定員30～40名程度

②熊楠日記(昭和6・7年)翻刻の熊楠叢書発行

③松居竜五館長講演会

④対象期間の顕彰館イベントへの冠付け

(8) その他

○外部機関等との連携・協力

- ①南方熊楠記念館 … ゼミナールの他、資料の交流（貸借等）も視野に入れた相互協力
- ②国立科学博物館 … 熊楠資料の相互利用（生物系標本を所蔵）等の協力連携
- ③日本変形菌研究会
- ④孫文記念館 … 「孫文と熊楠」をテーマに交流をはかる
- ⑤国営昭和記念公園（昭和天皇記念館）
- ⑥高知県立牧野植物園 … 展示協力、広報連携等
- ⑦和歌山市立博物館 … 熊楠資料の相互利用等の協力連携
- ⑧首都大学東京牧野標本館 … 熊楠資料の相互利用（生物系標本を所蔵）等の協力連携
- ⑨和歌山県 … 熊楠を素材とする広報、講演会、展示等への協力(国際課、広報課、観光振興課、環境生活総務課、自然環境室、東京事務所、ビッグユニー、他)
- ⑩和歌山県立自然博物館 … 熊楠資料の相互利用等の協力連携
- ⑪ワタリウム美術館 … 展示協力、広報連携等
- ⑫杉村楚人冠記念館（我孫子市教育委員会）
- ⑬市関係施設（たなべる、美術館、田辺市観光センター、熊野本宮館、他）
- ⑭その他（各種団体：NPO法人情報発信センター・田辺、田辺観光ボランティアガイドの会、田辺観光協会、紀南文化財研究会、南紀生物同好会、田辺市熊野ツーリズムビューロー等）

○顕彰に資する事業への協力

田辺三偉人PR事業（スタンプラリー、パンフ、関連イベントなど）

○顕彰会会員の増強（各種広報活動を強化し、入会を呼びかける）

3. 紀南文化会館

【1】施設概要

所在地	〒646-0033 田辺市新屋敷町1番地 電話番号 0739-25-3033
館長名	河本富士雄
職員数	常勤4名、非常勤6名
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上6階 建物延べ面積：11,440.23㎡
開館年月日	昭和59年6月18日
施設内容	大ホール1,224席（1階866席、2階358席）、小ホール450席（281㎡）、展示ホール（449㎡）、研修室3室（各60㎡）、和室2室（24畳・28畳）、特別会議室（66㎡）、特別応接室（52㎡）、喫茶・食堂125㎡
開館時間	9時00分～21時30分
休館日	水曜日（祝日は開館）、年末年始（12月29日～1月3日）

【2】令和3年度利用状況

（1）施設利用日数（単位：日）

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大ホール	0	0	9	16	12	4	11	14	11	2	1	6	86
小ホール	4	2	4	12	14	7	15	18	14	4	3	11	108
展示ホール	26	15	6	16	16	8	9	15	12	5	12	5	14
研修室1	9	8	10	13	16	15	11	20	17	6	16	12	153
研修室2	8	7	11	15	15	14	15	22	17	9	16	13	162
研修室3	10	10	10	16	16	13	14	23	17	13	15	14	171
和室1	3	2	0	8	8	2	6	13	11	2	3	8	66
和室2	4	2	3	6	8	3	5	14	10	3	3	6	67
リハーサル室	7	9	7	12	13	9	8	8	5	1	6	7	93
音楽練習室	1	0	2	9	6	2	4	6	2	0	1	3	36
特別会議室	0	1	0	3	7	3	0	3	0	0	0	2	22
特別応接室	0	1	0	3	6	1	0	1	0	0	1	3	16

（2）主な施設の利用者数（単位：人）

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大ホール	6	3	2,255	3,970	7,547	336	3,560	5,750	4,970	423	286	2,482	33,388
小ホール	489	230	215	930	1,447	350	1,153	830	2,145	673	290	1,995	10,747
展示ホール	277	1,433	510	2,015	1,410	470	1,255	1,260	1,756	275	1,869	164	12,694

4. 田辺歴史民俗資料館

【1】施設概要

所在地	〒646-0029 田辺市東陽31番1号 電話番号 0739-26-9943
館長名	中川 貴
職員数	5名
構造	鉄骨造 地上2階 建物延べ面積：487.55㎡
開館年月日	平成24年12月1日
施設内容	常設展示室、企画展示室、体験学習室
閉館時間	9時30分～17時00分
休館日	毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）、毎月第4木曜日（祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日、年末年始（12月28日～1月4日）

【2】令和3年度利用状況

入館者数 田辺歴史民俗資料館 2,996人

5. 南方熊楠顕彰館

【1】施設概要

所在地	〒646-0035 田辺市中屋敷町36番地 電話番号 0739-26-9909 Fax. 0739-26-9913 E-Mail minakata@mb.aikis.or.jp
館長名	松居 竜五
職員数	職員4名、会計年度任用職員3名、南方熊楠邸管理スタッフ1名
構造	木造、一部鉄筋コンクリート造 地上2階 敷地面積：841.47㎡ 建築面積：521.89㎡ 延床面積：733.04㎡（1階483.29㎡ 2階249.75㎡）
開館年月日	平成18年5月13日（一般公開開始：同年5月14日）
施設内容	1階 玄関ホール91㎡ 展示スペース39㎡ 学習室82㎡ 収蔵庫157㎡ 2階 交流・閲覧室58㎡ 研究・作業室68㎡ 管理室36㎡ ＜南方熊楠邸＞ 敷地面積：1,334.1㎡ 施設内容：母屋112.50㎡ 土蔵46.28㎡ 書斎28.10㎡ 井戸上屋13.80㎡
開館時間	10時00分～17時00分（入館時間は、16時30分まで）
休館日	月曜日、第2・4火曜日、祝日の翌日（その日が土・日、休日にあたる場合を除く。）、年末年始（12月28日～1月4日）
観覧料	(1) 顕彰館は入館無料 ※特別展開催期間中の料金は別に定める。 (2) 南方熊楠邸：一般350円（高校生以下は無料）

【2】令和3年度利用状況

(1) 入館者の状況(単位:人)

月	開館 日数 (日)	南方熊楠顕彰館					南方熊楠邸									
		～ 幼児	小中	高大	一般	計	～ 幼児	小中	高	大学			一般			計
										通常	200	免除	通常	200	免除	
4月	25	8	15	1	222	246	3	9	1	0	0	0	123	4	0	140
5月	22	6	22	1	230	259	2	20	0	1	0	0	146	14	0	183
6月	26	3	68	5	268	344	1	60	0	5	0	0	120	2	11	199
7月	25	2	33	9	264	308	1	27	1	7	0	0	145	2	15	198
8月	25	12	26	7	291	336	6	17	6	0	0	0	181	0	1	211
9月	25	1	5	3	250	259	1	4	1	0	0	0	147	6	0	159
10月	27	3	67	0	421	491	3	68	0	0	0	0	229	12	9	321
11月	23	6	106	3	862	977	1	84	2	0	0	0	334	25	8	454
12月	23	1	12	55	397	465	1	8	50	5	0	0	198	36	3	301
1月	22	1	5	2	246	254	0	4	1	1	0	0	98	2	17	123
2月	20	3	18	18	247	286	2	12	18	0	0	0	144	0	5	181
3月	26	8	49	14	471	542	5	37	0	2	0	0	257	45	22	378
合計	289	54	426	118	4,169	4,767	26	350	80	21	0	0	2,122	148	91	2,848

開館から現在計 128,368人

開館から現在計 89,331人

(2) 利用・入館の分類

学校課外授業	16件	370人
各種団体(研修受入含む)	19件	362人
視察、取材他	89件	166人

(3) 所蔵資料の閲覧・貸出等

所蔵資料の閲覧等	申請(閲覧)件数	19件
所蔵資料の館外貸出等	申請件数	4件
	貸出資料点数	20点

6. 田辺市の指定文化財

○指定文化財

	名 称	指定区分	指定別	指定年月日	所 在 地 等
	磯間岩陰遺跡出土品	美術工芸・考古資料	国	昭和63年6月6日	文化庁
	カモシカ	特別天然記念物	国	昭和30年2月15日	
1	熊野本宮大社三棟	建造物	国	平成7年12月26日	本宮町本宮
2	鬪雞神社社殿	建造物	国	平成29年2月23日	東陽
3	木造家津御子大神坐像 速玉大神坐像 夫須美大神坐像 附 木造天照大神坐像	美術工芸・彫刻	国	昭和41年6月11日	本宮町本宮
4	黒漆小太刀	美術工芸・工芸品	国	昭和47年5月30日	中辺路町栗栖川
5	鉄湯釜	美術工芸・工芸品	国	昭和58年6月6日	本宮町本宮
6	三栖廃寺塔跡	史跡	国	昭和10年12月24日	下三栖
7	高山寺貝塚	史跡	国	昭和45年8月17日	稲成町
8	磯間岩陰遺跡	史跡	国	昭和54年12月18日	磯間
9	熊野参詣道	史跡	国	平成12年11月2日 追加指定 平成14年12月19日 追加指定 平成27年10月7日 追加指定 平成28年3月1日 追加指定 平成30年2月13日	中辺路（中辺路町・本宮町） 小辺路、伊勢路、つぼ湯、熊野川 鬪雞神社、北郡越、長尾坂、潮見峠越、赤木越 北郡越、赤木越 紀伊路（芳養王子跡）
10	大峯奥駈道	史跡	国	平成14年12月19日	大峯奥駈道、備崎経塚群
11	熊野三山	史跡	国	平成14年12月19日	本宮町本宮
12	南方曼陀羅の風景地	名勝	国	平成27年10月7日	神島 鬪雞神社 須佐神社 伊作田稻荷神社 継桜王子 高原熊野神社 奇絶峡 龍神山 天神崎
13	オオウナギ生息地	天然記念物	国	大正12年3月7日 追加指定 昭和10年5月15日	富田川
14	ユノミネシダ自生地	天然記念物	国	昭和3年1月18日	本宮町湯峯
15	神島	天然記念物	国	昭和10年12月24日	新庄町（田辺湾内）
16	鳥ノ巣半島泥岩岩脈	天然記念物	国	昭和11年9月3日	新庄町
17	亀甲石包含層	天然記念物	国	昭和12年6月15日	中辺路町北郡
18	高原熊野神社本殿	建造物	県	昭和36年4月18日	中辺路町高原
19	紙本水墨寒山拾得図	美術工芸・絵画	県	昭和40年9月20日	稲成町
20	紙本水墨柳と鳥図	美術工芸・絵画	県	昭和40年9月20日	稲成町
21	絹本水墨淡彩人物図	美術工芸・絵画	県	昭和40年9月20日	稲成町
22	日光月光菩薩扉絵	美術工芸・絵画	県	昭和42年4月14日	本宮町湯峯
23	絹本著色熊野本宮八葉曼荼羅	美術工芸・絵画	県	昭和42年4月14日	本宮町本宮
24	那智参詣曼荼羅	美術工芸・絵画	県	平成22年3月16日	東陽

	名 称	指定区分	指定別	指定年月日	所 在 地 等
25	木造阿弥陀如来坐像及両脇侍像	美術工芸・彫刻	県	昭和40年4月14日	中芳養
26	聖徳太子孝養立像	美術工芸・彫刻	県	昭和40年9月20日	稲成町
27	大日堂の石仏	美術工芸・彫刻	県	昭和42年4月14日	本宮町本宮
28	木造家津御子神像	美術工芸・彫刻	県	昭和42年4月14日	本宮町本宮
29	木造菩薩形坐像	美術工芸・彫刻	県	昭和47年4月13日	南新町
30	不動明王二童子像	美術工芸・彫刻	県	平成22年3月16日	本宮町湯峯
31	刀（重国銘）	美術工芸・工芸品	県	昭和33年4月1日	下屋敷町
32	刀（国次銘）	美術工芸・工芸品	県	昭和33年4月1日	本町
33	熊野本宮大社奉納鏡	美術工芸・工芸品	県	昭和42年4月14日	本宮町本宮
34	熊野本宮大社奉納儀仗鉾	美術工芸・工芸品	県	昭和42年4月14日	本宮町本宮
35	熊野本宮大社奉納擬宝珠	美術工芸・工芸品	県	昭和42年4月14日	本宮町本宮
36	若狭国主酒井忠直奉納石硯	美術工芸・工芸品	県	昭和42年4月14日	本宮町本宮
37	神額（秀頼寄進）	美術工芸・工芸品	県	昭和42年4月14日	本宮町本宮
38	銅鍍金つり灯呂（秀頼寄進）	美術工芸・工芸品	県	昭和42年4月14日	本宮町本宮
39	銅鉢（秀頼寄進）	美術工芸・工芸品	県	昭和42年4月14日	本宮町本宮
40	文台	美術工芸・工芸品	県	平成22年3月16日	本宮町本宮
41	硯箱	美術工芸・工芸品	県	平成22年3月16日	本宮町本宮
42	万代記	美術工芸・文書典籍	県	昭和38年3月26日	東陽
43	三番日含	美術工芸・文書典籍	県	昭和40年9月20日	稲成町
44	田辺町大帳・町大帳早引	美術工芸・文書典籍	県	昭和45年5月25日	東陽
45	御用留	美術工芸・文書典籍	県	昭和45年5月25日	東陽
46	山田代銅鐸	美術工芸・考古資料	県	平成21年3月17日	田辺市立歴史民俗資料館
47	後口谷銅鐸	美術工芸・考古資料	県	平成26年3月17日	田辺市立歴史民俗資料館
48	仮庵山経塚群出土品	美術工芸・考古資料	県	平成29年3月17日	田辺市立歴史民俗資料館
49	上野の獅子舞	無形民俗文化財	県	昭和37年2月13日	下川下
50	大瀬の太鼓踊	無形民俗文化財	県	昭和40年9月20日	本宮町大瀬
51	平治川の長刀踊	無形民俗文化財	県	昭和40年9月20日	本宮町本宮
52	萩の餅搗踊	無形民俗文化財	県	昭和40年9月20日	本宮町伏拝
53	八咫烏神事	無形民俗文化財	県	昭和40年9月20日	本宮町本宮
54	御竈木神事	無形民俗文化財	県	昭和41年4月12日	本宮町本宮
55	熊野本宮の湯登神事・御田祭	無形民俗文化財	県	昭和41年4月12日	本宮町本宮
56	田辺祭	無形民俗文化財	県	昭和44年7月14日	東陽
57	野中の獅子舞	無形民俗文化財	県	昭和46年3月22日	中辺路町近野地区
58	長野八幡神社住吉踊	無形民俗文化財	県	昭和47年4月13日	長野
59	紀州備長炭製炭技術	無形民俗文化財	県	昭和49年4月9日	日高郡・田辺市・西牟婁郡・東牟婁郡管内
60	お夏清十郎踊り	無形民俗文化財	県	昭和49年4月9日	本宮町土河屋
61	伏拝の盆踊	無形民俗文化財	県	昭和58年5月24日	本宮町伏拝
62	芳養八幡神社の秋祭	無形民俗文化財	県	平成2年4月18日	中芳養
63	流れ施餓鬼	無形民俗文化財	県	平成9年4月23日	下川上

	名 称	指定区分	指定別	指定年月日	所 在 地 等
64	宮大工道具(儀式用)	有形民俗文化財	県	昭和40年4月14日	本宮町本宮
65	出立王子跡	史跡	県	昭和33年4月1日	上の山二丁目
66	近露の宝塔	史跡	県	昭和33年4月1日	中辺路町近露
67	畔田十兵衛墓	史跡	県	昭和40年9月20日	本宮町本宮
68	中世行幸御宿泊所本宮竹の坊屋敷跡	史跡	県	昭和40年9月20日	本宮町本宮
69	鮎川王子跡	史跡	県	昭和41年12月9日	鮎川
70	磨崖名号碑	史跡	県	昭和42年4月14日	本宮町湯峯
71	附 南無房堂跡	史跡	県	昭和42年4月14日	本宮町三越
72	天誅組志士幽閉の倉	史跡	県	昭和43年4月16日	龍神村小又川
73	野長瀬氏・横矢氏一族の墓所	史跡	県	昭和43年6月27日	中辺路町近露
74	蟾蜍岩	名勝	県	昭和33年4月1日	稲成町
75	百間山溪谷	名勝・天然記念物	県	昭和41年4月12日	熊野
76	奥山甌穴	天然記念物	県	昭和33年4月1日	新庄町
77	野中の一杉	天然記念物	県	昭和33年4月1日	中辺路町野中
78	住吉神社のオガタマノキ	天然記念物	県	昭和33年4月1日	鮎川
79	住吉神社の社叢	天然記念物	県	昭和49年12月9日	鮎川
80	赤滑の漣痕	天然記念物	県	昭和49年12月9日	鮎川
81	龍神宮のウバメガシ	天然記念物	県	平成20年6月24日	上秋津
82	ナンキセダカコブヤハズカミキリ生息地	天然記念物	県	平成28年5月26日	本宮町静川
83	宝篋印塔	建造物	市	平成3年3月27日	鮎川
84	宝篋印塔(大岡弾正の墓)	建造物	市	平成3年3月27日	平瀬
85	宝篋印塔(原弾正の墓)	建造物	市	平成3年3月27日	平瀬
86	龍華寺の板絵	美術工芸・絵画	市	昭和45年4月1日	中辺路町澤
87	紙本水墨朝顔に蛙図	美術工芸・絵画	市	平成14年2月25日	稲成町
88	紙本水墨文殊図	美術工芸・絵画	市	平成14年2月25日	稲成町
89	龍華寺の欄間	美術工芸・彫刻	市	昭和45年4月1日	中辺路町澤
90	龍華寺の版木	美術工芸・彫刻	市	昭和45年4月1日	中辺路町澤
91	毘沙門天像	美術工芸・彫刻	市	昭和46年7月26日	中辺路町澤
92	皇太神像	美術工芸・彫刻	市	昭和46年7月26日	中辺路町栗栖川
93	木造如来坐像	美術工芸・彫刻	市	昭和46年7月26日	中辺路町近露
94	木造不動明王立像	美術工芸・彫刻	市	昭和49年1月29日	上の山二丁目
95	木造地藏菩薩立像	美術工芸・彫刻	市	昭和51年3月13日	上の山二丁目
96	十一面観音坐像	美術工芸・彫刻	市	昭和51年3月13日	上芳養
97	木造不動明王坐像	美術工芸・彫刻	市	昭和51年3月13日	湊
98	梵光寺の仏像	美術工芸・彫刻	市	昭和51年12月20日	和田
99	善光寺の石造仏群	美術工芸・彫刻	市	昭和55年12月26日	下露
100	胎内仏	美術工芸・彫刻	市	平成3年3月27日	下川上
101	千手観音	美術工芸・彫刻	市	平成11年4月5日	龍神村小又川
102	梅仙墨木型	美術工芸・工芸品	市	昭和53年10月13日	田辺市立歴史民俗資料館

	名 称	指定区分	指定別	指定年月日	所 在 地 等
103	安の山の神(オオガミさん)	美術工芸・工芸品	市	平成12年6月19日	下川上
104	男山焼花器	美術工芸・工芸品	市	平成14年12月24日	平瀬
105	旧近露王子神社宮殿	美術工芸・工芸品	市	平成26年7月9日	中辺路町近露
106	梵鐘	美術工芸・工芸品	市	令和2年11月12日	上秋津
107	養命寺の大般若經	美術工芸・文書典籍	市	昭和46年7月26日	中辺路町野中
108	真砂家近世文書	美術工芸・文書典籍	市	昭和46年7月26日	中辺路町栗栖川
109	弘和四年楠本守行讓状写	美術工芸・文書典籍	市	昭和49年1月29日	中芳養
110	紙本大藏經	美術工芸・文書典籍	市	昭和49年1月29日	新屋敷町
111	校正新刊円覚經疏版木	美術工芸・文書典籍	市	昭和49年1月29日	上の山二丁目
112	般若心經注解版木	美術工芸・文書典籍	市	昭和49年1月29日	上の山二丁目
113	稻荷神社棟札	美術工芸・文書典籍	市	昭和53年10月13日	稻成町
114	三栖村文書	美術工芸・文書典籍	市	昭和53年10月13日	中三栖
115	宇井文書	美術工芸・文書典籍	市	昭和53年10月13日	田辺市立図書館
116	田所大庄屋文書	美術工芸・文書典籍	市	昭和53年10月13日	田辺市立図書館
117	田辺城下図	美術工芸・文書典籍	市	昭和53年10月13日	田辺市立図書館
118	田辺城下図（掛図）	美術工芸・文書典籍	市	昭和53年10月13日	田辺市立図書館
119	田辺城建物図	美術工芸・文書典籍	市	昭和53年10月13日	田辺市立図書館
120	井上家文書	美術工芸・文書典籍	市	平成12年6月19日	下露
121	根木家文書	美術工芸・文書典籍	市	平成12年6月19日	五味
122	法傳寺文書	美術工芸・文書典籍	市	平成12年6月19日	下川上
123	大般若波羅蜜多經	美術工芸・文書典籍	市	平成14年2月25日	稻成町
124	佛說阿弥陀經	美術工芸・文書典籍	市	平成14年2月25日	稻成町
125	紙本墨書奕世年譜	美術工芸・文書典籍	市	平成14年2月25日	稻成町
126	中村家文書	美術工芸・文書典籍	市	平成14年12月24日	下川下
127	中瀬家文書	美術工芸・文書典籍	市	平成14年12月24日	平瀬
128	堂ノ谷瓦窯跡出土品	美術工芸・考古資料	市	昭和49年1月29日	田辺市立歴史民俗資料館
129	田辺管内新庄村新築塩区之碑	美術工芸・歴史資料	市	平成6年11月10日	新庄町
130	正教院並に修験道にかかわる一切の諸資料	美術工芸・歴史資料	市	平成6年11月14日	田辺市立歴史民俗資料館
131	旧近露春日神社本殿部材	美術工芸・歴史資料	市	平成29年7月12日	中辺路町近露
132	寿式三番叟	無形文化財	市	昭和55年4月1日	中辺路町栗栖川
133	日本美術刀剣鍛錬法	無形文化財	市	平成4年10月1日	龍神村殿原
134	新庄杜氏唄	無形文化財	市	平成5年1月8日	新庄町
135	恋小袖お万ヶ渚	無形文化財	市	平成11年4月5日	龍神村福井
136	三川の獅子舞	無形民俗文化財	市	昭和51年12月20日	熊野・合川・面川
137	御田植神事	無形民俗文化財	市	昭和53年10月13日	稻成町
138	粥占い神事	無形民俗文化財	市	昭和53年10月13日	稻成町
139	秋津川の廻り地藏	無形民俗文化財	市	昭和55年8月22日	秋津川
140	万呂の獅子舞	無形民俗文化財	市	昭和55年8月22日	中万呂
141	新庄ぎおんさん夜見世	無形民俗文化財	市	昭和63年6月10日	新庄町

	名 称	指定区分	指定別	指定年月日	所 在 地 等
142	太子講	無形民俗文化財	市	昭和63年6月10日	朝日ヶ丘
143	浦安神社の恵美須祭	無形民俗文化財	市	平成6年11月10日	磯間
144	熊野本宮踊	無形民俗文化財	市	平成6年11月14日	本宮町本宮
145	湯ノ又地藏講	無形民俗文化財	市	平成13年11月26日	龍神村湯ノ又
146	小家神楽	無形民俗文化財	市	平成17年4月22日	龍神村小家
147	染織聖観音曼荼羅図	有形民俗文化財	市	昭和51年3月13日	古尾
148	西谷口の板碑	史跡	市	昭和45年4月1日	中辺路町真砂
149	西谷口石廟内の自然石碑	史跡	市	昭和45年4月1日	中辺路町真砂
150	西谷口の五輪塔	史跡	市	昭和45年4月1日	中辺路町真砂
151	庄司ヶ淵	史跡	市	昭和45年4月1日	中辺路町真砂
152	中芝の板碑	史跡	市	昭和45年4月1日	中辺路町栗栖川
153	覗きの橋杭跡	史跡	市	昭和45年4月1日	中辺路町小皆
154	松雲寺の宝篋印塔	史跡	市	昭和45年4月1日	中辺路町大川
155	春日神社の湯釜	史跡	市	昭和45年4月1日	中辺路町温川
156	石船の板碑	史跡	市	昭和45年4月1日	中辺路町石船
157	滝尻王子の宝篋印塔	史跡	市	昭和46年7月26日	中辺路町栗栖川
158	西谷の一願地藏	史跡	市	昭和46年7月26日	中辺路町西谷
159	小皆の一里松跡	史跡	市	昭和46年7月26日	中辺路町小皆
160	高原の一里松跡	史跡	市	昭和46年7月26日	中辺路町高原
161	箸折峠の牛馬童子	史跡	市	昭和46年7月26日	中辺路町近露
162	近露の一里松跡	史跡	市	昭和46年7月26日	中辺路町近露
163	牧野兵庫墓	史跡	市	昭和48年7月11日	新屋敷町
164	林銅鐸出土地	史跡	市	昭和48年7月11日	中芳養
165	高尾山経塚群	史跡	市	昭和49年1月29日	上秋津
166	田辺城水門	史跡	市	昭和51年3月13日	上屋敷三丁目
167	乳大師の鍾乳石と経塚	史跡	市	昭和51年12月20日	西大谷
168	劔宮跡	史跡	市	昭和51年12月20日	鮎川
169	熊野の経塚	史跡	市	昭和51年12月20日	熊野
170	和泉式部供養塔	史跡	市	昭和62年3月1日	本宮町伏拝
171	宝篋印塔（山在峠）	史跡	市	昭和62年3月1日	本宮町上切原
172	玉置縫殿の墓	史跡	市	昭和62年3月1日	本宮町本宮
173	真名井神社	史跡	市	昭和62年3月1日	本宮町本宮
174	小栗判官車塚	史跡	市	昭和62年3月1日	本宮町湯峯
175	七越の峯	史跡	市	昭和62年3月1日	本宮町高山
176	三栖王子跡	史跡	市	昭和63年3月5日	下三栖
177	皆瀬弾正の墓	史跡	市	平成4年6月29日	龍神村龍神
178	宝篋印塔	史跡	市	平成4年6月29日	龍神村宮代
179	衣笠城跡	史跡	市	平成5年7月8日	下三栖・中三栖・上秋津
180	八幡神社	史跡	市	平成11年4月5日	龍神村龍神
181	鶴ヶ城城址	史跡	市	平成11年4月5日	龍神村東

	名 称	指定区分	指定別	指定年月日	所 在 地 等
182	三栖組大庄屋眞砂家屋敷跡	史跡	市	令和2年11月12日	中三栖
183	内井川の夫婦滝	名勝	市	昭和45年4月1日	中辺路町内井川
184	松雲寺の柏槨	天然記念物	市	昭和45年4月1日	中辺路町大川
185	宝泉寺のイチョウ	天然記念物	市	昭和45年4月1日	中辺路町福定
186	住吉神社の大杉	天然記念物	市	昭和45年4月1日	中辺路町小松原
187	野長瀬家の枝垂れ桜	天然記念物	市	昭和45年4月1日	中辺路町近露
188	蟻通神社の森	天然記念物	市	昭和45年10月31日	湊
189	乳岩	天然記念物	市	昭和46年7月26日	中辺路町栗栖川
190	野中の清水	天然記念物	市	昭和46年7月26日	中辺路町野中
191	ヒトツバイワヒトデ群落	天然記念物	市	昭和49年1月29日	中芳養
192	稲荷神社の森	天然記念物	市	昭和49年8月8日	稲成町
193	唐楠(タブノキ)の古木	天然記念物	市	昭和51年12月20日	下川下
194	三豊神社の大杉	天然記念物	市	昭和51年12月20日	面川
195	西大谷の百間滝	天然記念物	市	昭和51年12月20日	西大谷
196	八幡宮の大杉	天然記念物	市	昭和51年12月20日	下川上
197	捻木ノ杉	天然記念物	市	昭和53年10月13日	上野
198	目良八幡神社の森	天然記念物	市	昭和63年3月5日	目良
199	芳養八幡神社の森	天然記念物	市	平成3年3月6日	中芳養
200	柏槨の大樹	天然記念物	市	平成5年2月24日	平瀬
201	椿	天然記念物	市	平成11年8月10日	龍神村殿原
202	闘雞神社のクスノキ	天然記念物	市	平成15年11月25日	東陽
203	伏菟野のカゴノキ	天然記念物	市	平成20年6月20日	伏菟野
204	シマユキカズラ自生地	天然記念物	市	平成29年7月12日	本宮町三越
205	木守の風穴	天然記念物	市	令和2年11月12日	木守

○登録文化財

	名 称	指定区分	指定別	指定年月日	所 在 地 等
	上御殿本館	建造物	国登録	平成11年10月14日	龍神村龍神
	亀屋旅館本館	建造物	国登録	平成20年4月18日	本宮町川湯
	旧南方家住宅	建造物	国登録	平成27年3月26日	中屋敷町
	旧上秋津小学校校舎	建造物	国登録	令和4年2月17日	上秋津

史跡・名勝・天然記念物	88	登録文化財	4
有 形 文 化 財	85		
無 形 文 化 財	4		
民 俗 文 化 財	28		
(合 計)	205	(合 計)	4

7. 委員名簿

○第67回田辺市美術展覧会審査委員名簿

	氏 名	備 考
委 員 長	西 村 修 次	工芸の部
副 委 員 長	線 崎 稻 村	書の部
副 委 員 長	目 崎 之 教	写真の部
常 任 委 員	小 川 昭 造	洋画の部
常 任 委 員	保 富 仁 之	洋画の部
常 任 委 員	益 山 恵	洋画の部
常 任 委 員	青 山 錦 翠	書の部
常 任 委 員	松 本 藍 扇	書の部
常 任 委 員	山 本 富 久	写真の部
常 任 委 員	大 峯 恵 圃	生花の部
常 任 委 員	栗 栖 恵美甫	生花の部
常 任 委 員	大 木 譲 司	彫塑の部
常 任 委 員	尾 崎 弘 幸	彫塑の部
常 任 委 員	寒 川 栖 豊	工芸の部
委 員	上 田 隆 義	洋画の部
委 員	鍵 知 江	洋画の部
委 員	北 本 禎 子	洋画の部
委 員	松 山 旭	洋画の部
委 員	大 和 武 雄	洋画の部
委 員	湯 川 雅 紀	洋画の部
委 員	青 山 博 葉	書の部
委 員	池 辺 泛 舟	書の部
委 員	小 山 華 溪	書の部
委 員	中 瀬 芳 瑤	書の部
委 員	西 濱 希 苑	書の部
委 員	舟 本 芳 扇	書の部
委 員	本 多 秋 光	書の部
委 員	山 本 二 蓬	書の部

	氏 名	備 考
委 員	弓 場 康 廣	写真の部
委 員	落 合 喜美子	生花の部
委 員	田 端 満須美	生花の部
委 員	平 香 代	生花の部
委 員	田 中 智	彫塑の部
委 員	山 根 淳 史	彫塑の部
委 員	広 瀬 桂	工芸の部
委 員	丸 山 陽 子	工芸の部

○田辺市文化協会役員名簿

	氏 名	備 考
会 長	野 口 健 三	田辺市合唱連盟
副 会 長	益 山 恵	田辺美術協会
副 会 長	濱 田 佳代子	池坊
副 会 長	真 砂 良 子	菊宮会
副 会 長	岩 本 佳 見	大正琴よし見会
事 務 局 長	吹 揚 恒 夫	田辺市教育委員会 文化振興課長
監 事	下 村 鈴 扇	優扇会
監 事	岩 中 春 佳	岩中春佳バレエ教室
理 事	線 崎 稲 村	書研究青風社
理 事	濱 本 芳 洋	華芳会
理 事	榎 本 博 子	小原流
理 事	竹 内 マツ子	紀州てまり趣味の会
理 事	島 田 里 美	レザークラフト・トピー
理 事	政 井 和 子	個人会員（伝統芸能研究）
理 事	総 村 敏 雄	田辺・万呂和吟詩会
理 事	藤 間 麗 鶯	紀南舞踊まつり
理 事	上 野 彌 生	箏の会「薫風」
理 事	楠 本 郡 子	昌門会
理 事	武 井 玲 子	アロハ プゥヴァイ オ フラ

○文化財審議会委員名簿

	氏 名	備 考
委 員	浅 里 耕一郎	
委 員	田 所 顕 平	
委 員	玉 井 済 夫	
委 員	藤 五 和 久	
委 員	土 永 知 子	
委 員	土 永 浩 史	
委 員	橋 本 観 吉	
委 員	原 隆	
委 員	吹 揚 克 之	
委 員	小 谷 博 史	
委 員	松 本 晃 一	
委 員	水 田 美喜男	
委 員	浦 地 忠 邦	
委 員	坂 本 満 男	
委 員	山 本 巖	
委 員	大 竹 哲 夫	
委 員	松 本 純 一	
委 員	山 本 新 平	
委 員	渡 瀬 敏 文	

○文化財愛護協力員名簿

	氏 名	備 考
委 員	森 山 暹	
委 員	丸 山 定 夫	
委 員	新 谷 育 生	
委 員	杉 野 伸 行	

	氏 名	備 考
委 員	谷 口 守 生	
委 員	寶 槌 等	
委 員	中 山 尚 大	
委 員	中 山 稔	
委 員	津 村 真由美	
委 員	中 江 弘 幸	
委 員	奥 芝 平一郎	
委 員	宇 井 正	
委 員	初 山 茂	
委 員	川 口 幸 三	
委 員	鎌 谷 米 蔵	
委 員	山 根 平 一	
委 員	細 野 康 治	
委 員	那 須 太 一	
委 員	玉 置 潤	
委 員	山 本 軍 司	
委 員	千 葉 浩 志	
委 員	新 行 靖	
委 員	戎 礼 子	
委 員	福 田 善 一	
委 員	大 野 純	
委 員	仲 辰 治	
委 員	田 中 茂	
委 員	岩 本 守	
委 員	鳥 居 清 人	
委 員	川 上 陽 平	
委 員	羽 根 千恵子	

○景観保全審議会委員名簿

	氏 名	備 考
委 員	大 江 理 隆	
委 員	中 村 恒 夫	
委 員	九 鬼 家 隆	
委 員	辻 坂 貢	
委 員	寺 岡 正 和	
委 員	長 澤 好 晃	
委 員	坂 本 勲 生	
委 員	土 永 知 子	
委 員	辻 林 浩	
委 員	中 村 誠	
委 員	木 村 博 充	
委 員	衣 田 克	
委 員	前 川 光 弘	

○南方熊楠顕彰館運営協議会委員名簿

	氏 名	備 考
委 員	泉 房次朗	田辺町内会連合会副会長
副 会 長	多 田 稔 子	田辺市熊野ツーリズムビューロー会長
委 員	田 中 誠	田辺第一小学校校長
委 員	玉 井 洋 司	南方熊楠顕彰会常任委員長
委 員	土 永 浩 史	南紀生物同好会
委 員	九 鬼 かおる	田辺市社会教育委員
委 員	細 矢 剛	国立科学博物館植物研究部 菌類・藻類研究グループ長
委 員	前 川 光 弘	田辺市教育委員会教育次長
会 長	横 山 茂 雄	奈良女子大学名誉教授